



かみのかわ

議

会

だより

NO.185

令和4年5月



いきいきプラザ西通りの「しだれざくら」

目次



- 1月臨時会議決事項・審議結果一覧 P2
- 3月定例会議決事項 P3~6
- 予算特別委員会審査結果報告 P7~8
- 3月定例会審議結果一覧 P9
- 一般質問 P10~16
- 委員会提出議案 P17
- 改選による新体制決まる P18~19
- 【特集】かみたん教えて!議会のおしごと P20

町議会定例定

令和4年

臨時会

1月臨時会

令和4年第1回町議会臨時会が1月21日に招集され、1日間の会期で開催されました。

人事案件や、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯・住民税非課税世帯への迅速な支援として臨時特別支援事業に係る補正予算などについて審議を行いました。

同意

◆議案第3号
監査委員の選任につき同意を求めたことについて

議会選出監査委員の辞職に伴い新たな議会選出監査委員に田村稔氏を選任することについて同意しました。

◆専決処分された補正予算◆

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第1号	一般会計 (補正第8号)	119億4,835万1千円	3億296万4千円	122億5,131万5千円

【内容】

(歳入) 子育て世帯等臨時特別支援事業費及び事務費の増額

(歳出) 子育て世帯への臨時特別給付金の増額

※子育て世帯・・・18歳以下の児童に対し1人あたり10万円を給付。

◆補正予算◆

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第2号	一般会計 (補正第9号)	122億5,131万5千円	3億3,850万7千円	125億8,982万2千円

【内容】

(歳入) 子育て世帯等臨時特別支援事業費及び事務費、財政調整基金繰入金をそれぞれ増額

(歳出) 住民税非課税世帯等及び、子育て世帯への臨時特別給付金の増額

※住民税非課税世帯等・・・1世帯あたり10万円を給付。

審議結果一覧

○…賛成 ×…反対

議案番号	付議事件	結果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		賛成	反対	議決結果	田崎幸夫	鶴見典明	篠塚啓一	神藤昭彦	小川公威	志鳥勝則	海老原友子	稲川洋	勝山修輔	田村稔	津野田重一	稲見敏夫	高橋正昭
第1号	町長の専決処分手続の承認を求めることについて(令和3年度上三川町一般会計補正予算(第8号))	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	令和3年度上三川町一般会計補正予算(第9号)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	11	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	※1	○	○	○

※1 田村稔議員(10番)に係る付議事件であるため、地方自治法117条の規定により採決に加わりません。

※2 石崎幸寛議長(14番)は、採決に加わりません。

3月定例会

令和4年第2回町議会定例会が3月2日～15日の14日間の会期で開催され、条例、補正予算、令和4年度当初予算などに関する議案について審議を行いました。

※採決の結果については、一覧を9ページに掲載しています。

このようなことを
審議しました

報告

◆報告第1号

議会の委任による専決処分事項の報告について(町有自動車に係る事故の和解に関する専決処分)

塀の一部を損傷させました町有自動車の事故について、和解が成立したとの報告がありました。



議事を行う高橋正昭新議長

条例制定等

◆議案第4号

上三川町個人情報保護条例の一部改正について

国の個人情報保護制度である「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」が廃止となり「個人情報保護法」に統合されることに伴い、一部用語の定義引用元を変更するため、改正するものです。

◆議案第5号

上三川町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について

人事院規則改正に伴い、不妊治療に係る通院等のための休暇及び女性職員の母子健康保健法に基づく休暇を追加するため、改正するものです。



◆議案第6号

上三川町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

人事院規則改正に伴い、非常勤職員の育児休業及び部分休業の取得要件を緩和するほか、育児休業取得にかかる勤務環境の整備に関する措置を定めるため改正するものです。

◆議案第7号

上三川町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

全国的な消防団員の減少に対応するため、消防庁において消防団員の適切な処遇の在り方などの検討がなされ、「非常勤消防団員の報酬等の基準」が定められました。これに伴い、消防団員の報酬を年額報酬と出勤報酬とに定めるほか、1回の出勤が8時間以上となった場合の出勤報酬を新たに定めるため改正するものです。



◆議案第8号

上三川町国民健康保険税条例の一部改正について

〔全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律〕による地方税法等の一部改正に伴い、令和4年4月1日から未就学児に係る国民健康保険税の被保険者均等割額の減額措置が導入されることから同様の措置を講じるため改正するものです。

◆議案第9号

上三川町道路占用料徴収条例の一部改正について

〔栃木県道路占用料徴収条例の一部改正〕に伴い、町道の道路占用料を改正するものです。



◆補正予算◆

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第10号	一般会計 (補正第10号)	125億8,982万2千円	6,344万1千円	126億5,326万3千円

【内容】

- (歳入) 町民税、普通交付税、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、ふるさと納税等による寄附金などの増額、社会資本整備総合交付金、財政調整基金繰入金、土木債の減額など
- (歳出) 新型コロナワクチン第3回目接種経費、企業等設備導入奨励金、避難所等防災体制整備のための資器材費の増額など、農業集落排水事業特別会計への繰入金、工事費の減額など

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第22号	一般会計 (補正第11号)	126億5,326万3千円	1,500万円	126億6,826万3千円

【内容】

- (歳入) 火災による東蓼沼橋の復旧費用のため財政調整基金繰入金の増額
- (歳出) 火災復旧費の増額

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第11号	国民健康保険事業 特別会計 (補正第3号)	29億7,424万5千円	△7,991万3千円	28億9,433万2千円

【内容】

- (歳入) 保険基盤安定繰入金の額の確定による減額
- (歳出) 保険給付費の支出見込みの減額

◆補正予算◆

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第12号	後期高齢者医療 特別会計 (補正第3号)	2億8,508万5千円	83万9千円	2億8,592万4千円

【内容】

(歳入) 保険基盤安定繰入金の額の確定による増額

(歳出) 後期高齢者広域連合納付金の増額

議案番号	会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第13号	農業集落排水事業 特別会計 (補正第2号)	3億1,874万円	0円	3億1,874万円

【内容】

前年度繰越金の額の確定に伴う財源の組替えのため総額に変更なし

議案番号	会計名	種別	収支	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
第14号	下水道事業会計 (補正第2号)	収益的 収支	収入	8億1,210万1千円	△1,795万3千円	7億9,414万8千円
			支出	7億9,540万7千円	△500万円	7億9,040万7千円
		資本的 収支	収入	6億1,744万円	3,245万4千円	6億4,989万4千円
			支出	6億9,716万8千円	△1,095万円	6億8,621万8千円

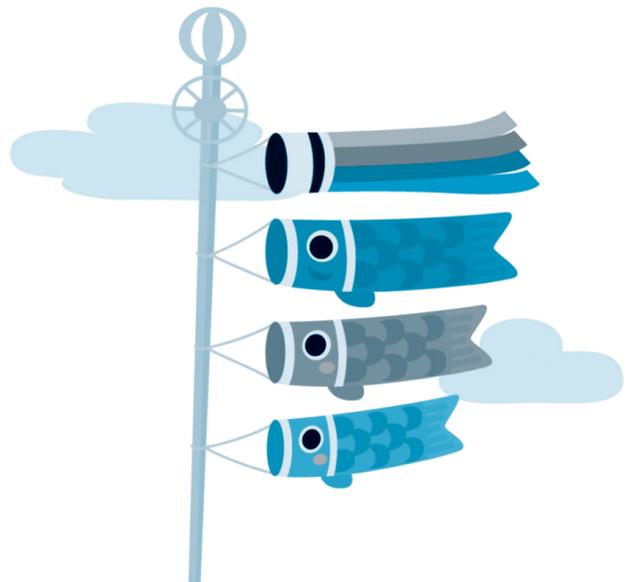
【内容】

(収益的収入) 他会計補助金の減額

(収益的支出) 修繕費の減額

(資本的収入) 他会計補助金及び他会計借入金の増額

(資本的支出) 他会計借入金償還金の減額



令和4年度当初予算

一般会計 114 億円
前年度対比
2億2,600万円の増

◆一般会計・特別会計◆

議案番号	会計名	令和4年度	令和3年度	比較
				金額
第15号	一般会計	114億4,200万円	112億1,600万円	2億2,600万円
第16号	国民健康保険事業 特別会計	28億4,700万円	29億4,300万円	△9,600万円
第17号	介護保険事業 特別会計	23億5,300万円	23億200万円	5,100万円
第18号	後期高齢者医療 特別会計	3億3,000万円	2億8,800万円	4,200万円
第19号	農業集落排水事業 特別会計	3億1,600万円	3億1,900万円	△300万円
合計		172億8,800万円	170億6,800万円	2億2,000万円

◆水道事業会計◆

議案番号	会計名	年度 種別	収入		支出	
			令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
第20号	水道事業会計	収益の収支	6億166万7千円	5億9,877万9千円	5億6,879万2千円	5億7,710万8千円
		資本の収支	3,529万2千円	3,256万4千円	6億5,405万1千円	6億2,056万3千円

◆下水道事業会計◆

議案番号	会計名	年度 種別	収入		支出	
			令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
第21号	下水道事業 会計	収益の収支	7億9,247万1千円	7億9,609万円	7億8,634万3千円	7億9,368万7千円
		資本の収支	7億2,493万1千円	6億1,744万円	7億8,273万4千円	6億8,432万7千円

令和4年度各会計の当初予算案を徹底審査！

予算特別委員会

令和4年度当初予算案について予算特別委員会を設置し、執行部からの説明と質疑を行い、審査しました。

【審査日】 3月7日・8日・14日

【委員構成】 全議員

【主な質疑】

問 消防団員自動車運転免許取得費補助の内容と実績は。

答 免許区分の変更に伴い、普通自動車免許を取得した人が運転できる車両は総重量3・5トン未満に限定されました。そのため、町で保有する消防自動車を運転できなくなる団員に対し準中型免許の取得費用の一部を補助するものです。現在、補助金の交付実績はないが、今後は準中型免許等が必要とする団員が増える見込みです。

【補助内容】

- 準中型免許取得の場合
費用の2分の1、上限9万円
- オートマチック車限定解除の場合
費用の2分の1、上限3万円

問 かみたんメールの登録者数は。

答 令和4年3月1日現在で6341名です。

問 コンビニエンスストアの収納率と、今後PRをどのように考えているのか。

答 令和2年度の収納率は27・84%です。令和5年度以降、全国共通納税システムによる納税に固定資産税・都市計画税、軽自動車税（種別割）が追加され、QRコードが印字された納付書により全国の銀行等で納付が可能になり利便性が広がると思います。

問 霊園費の工事請負費は何区画分か。

答 第3種墓地で芝生作りの188区画の工事を予定しています。現在、第1～3種の墓地が617基あるが、毎年20～30件の申請があり不足が見込まれるためエリアの拡充を予定しています。

問 いちご一会とちぎ国体実行委員会補助金の内訳は。

答 事務局費、広報啓発や炬火イベント等のための開催準備費、会場設営やおもてなし関係、輸送業務等の本大会運営費、9月4日に開催されるデモンストラーションスポーツのスマートフォンリング費用です。広報での啓発やイベント等を通してファンリングの普及啓発や浸透に努めていきます。



いちご一会とちぎ国体フェンシング競技リハーサル大会 (R3.12.17～12.19)

問 給食センター費修繕料は今後も予算計上されるのか。

答 建設から20年経過しているため、施設改修事業更新計画に沿って予算を計上していきます。

問 学校給食における地産地消では、地元の食材はどのくらい使用しているのか。

答 町内産を2割、県内産を4割程度使用しています。

問 新規事業として「上三川町障がい者緊急一時支援事業」を新設する背景は。

答 親亡き後の拠点を作るという国の指針がでていること、また県の障害福祉計画に、県内全市町で少なくとも一拠点を作ると掲げられていることから新設します。

問 田んぼダムを整備する地区と面積は。

答 令和4年度は、田んぼダム整備を60ha計画し、石田・

神主地区の田川右岸側を予定しています。

問 企業等設備導入奨励金の算定方法は。

答 1 指定につき固定資産税等相当額の10分の9、上限1億円とし、令和4年度は3つの指定が対象となります。

問 ◆国民健康保険事業特別会計 特定健康診査等事業の新規事業の内容は。

答 令和4年度から国の補助金を活用し、生活習慣病重症化予防のため、外部のアドバイザーによる専門的な指導を受け事業を実施するものです。

問 ◆水道事業会計 企業債の利息は何%か。

答 今年度末に借入を予定しているものは0.3%前後です。

討論（概要）

令和4年度一般会計・特別会計及び水道事業会計・下水道事業会計に対する賛成・反対それぞれの立場から討論が行われました。

反対討論

町政運営の基本方針が示され、予算案の説明がされます。しかし、予算案に対する実績の説明がなく根拠が明確ではありません。町民に理解していただくためには簡素で、且つ透明性のある説明が必要と考えるため、予算案に対し反対いたします。

賛成討論

令和4年度当初予算案は、コロナ対策事業や生涯学習・子育て支援複合施設整備事業などにより、基金の取崩しを行い、厳しい財政だがバランスのとれた持続可能な予算編成がされています。

令和4年度は、感染症への対応のほか、社会保障や公共施設等の長寿命化の経費が見込まれるため、自主財源の確保策を講じ、あらゆる面において迅速で柔軟な対応を求め、賛成いたします。

【審議結果】

各会計について、次のとおり可決することに決定しました。

「賛成多数」により可決

- ・一般会計
- ・農業集落排水事業特別会計

「全員賛成」により可決

- ・国民健康保険事業特別会計
- ・介護保険事業特別会計
- ・後期高齢者医療特別会計
- ・水道事業会計
- ・下水道事業会計



挙手により採決をとる様子

審 議 結 果 一 覧

○…賛成 ×…反対 欠…欠席

議案番号	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		賛 成	反 対	議 決 結 果	田 崎 幸 夫	鶴 見 典 明	篠 塚 啓 一	神 藤 昭 彦	小 川 公 威	志 鳥 勝 則	海 老 原 友 子	石 崎 幸 寛	勝 山 修 輔	田 村 稔	津 野 田 重 一	稲 見 敏 夫	稲 川 洋
第4号	上三川町個人情報保護条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号	上三川町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号	上三川町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第7号	上三川町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第8号	上三川町国民健康保険税条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第9号	上三川町道路占用料徴収条例の一部改正について	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第10号	令和3年度上三川町一般会計補正予算(第10号)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第11号	令和3年度上三川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
第12号	令和3年度上三川町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第13号	令和3年度上三川町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第14号	令和3年度上三川町下水道事業会計補正予算(第2号)	13	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第15号	令和4年度上三川町一般会計予算	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
第16号	令和4年度上三川町国民健康保険事業特別会計予算	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
第17号	令和4年度上三川町介護保険事業特別会計予算	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
第18号	令和4年度上三川町後期高齢者医療特別会計予算	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
第19号	令和4年度上三川町農業集落排水事業特別会計予算	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
第20号	令和4年度上三川町下水道事業会計予算	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
第21号	令和4年度上三川町下水道事業会計予算	12	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
第22号	令和3年度上三川町一般会計補正予算(第11号)	12	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

※高橋正昭議長(14番)は、採決に加わりません。

一般質問

子育て支援対策・とちぎ国体・ 交通安全・ゴミの減少化・ 防災対策などを論戦

一般質問とは…

議員が行政全般にわたって執行機関に対し施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるもので、重要な議員活動のひとつです。

3月3日 8人の議員が登壇

質問議員 (質問順)	質問事項	質問要旨
1 つるみ のりあき 鶴見 典明	新型コロナウイルス感染拡大に対する対応について	本町における新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況と今後の対応について、町の取組みは。
		新型コロナウイルスワクチン接種による副反応が著しく発生した方への対応や窓口の案内をどの様に対応し取り組んで行くのか、町の取組みは。
		障がいをお持ちの方が新型コロナウイルスワクチン接種をスムーズに受けられるよう説明や案内を丁寧に行っているのか、町の取組みは。
	道路整備計画について	本町の生活道路における整備を計画的に実施されているが、その進捗状況に対する管理対応について、どの様に進めているのか、町の取組みは。
		安全かつ快適な道路整備づくりを進めておられるが、整備計画スケジュール管理し周知を行っているのか、町の取組みは。
	いちご一会とちぎ国体開催に向けての整備取組みについて	本町開催地となるフェンシング競技に向けての整備体制強化やおもてなし体制への準備について、町の取組みは。
フェンシング競技の魅力を発信し普及啓発を行っているが、今後どの様に町の活性化に繋げ進めて行くのか、町の取組みは。		
2 えびはら ともこ 海老原 友子	子育て支援対策について	赤ちゃん誕生祝い金制度の支給対象者条件見直しの考えは。
	コロナワクチンについて	三回目接種に於いて高齢者2月接種終了が大きなカギと言われているが本町の状況は。
		5～11歳子どもへのワクチン接種が3月から始まる予定だが、本町における周知、接種後の相談体制は。
高齢者対策	コロナ禍に於いて高齢者の引きこもり対策について本町の対応は。	

質問議員 (質問順)	質問事項	質問要旨
3 しんどう あきひこ 神藤 昭彦	コロナ禍問題について	新型コロナウイルス感染者の後遺症について支援の考えは。 (後遺症の周知と相談窓口など)
		コロナ禍における高齢者の行動率 UP について支援する考えは。
		コロナ禍における DV 対策の考えは。(相談窓口などの周知)
	交通安全の取り組みについて	千葉県八街市で下校中の小学生の列にトラックが衝突した事故が発生したことを受けて、通学路の点検を実施したと思うが、点検の結果と対策状況は。
		道路交通法施行規則の一部改正(安全運転管理者業務として酒気帯びの有無の確認)について、本町の取り組みと、各企業に対する支援の考えは。
		栃木県自転車条例が制定されるが、町としての受け止めと、町民への周知徹底はどのように考えているのか。
4 いなみ としお 稲見 敏夫	高齢者対策について	高齢者の居場所づくりを今後町としてどのように考えていくのか。
		データヘルス計画に基づく高齢者の健康づくりの推進について、町の考えは。
	観光の振興について	農作物の収穫体験ができる観光農園と町が取り組んできたひまわり畑を併設した農村公園を整備し、観光の拠点とすべきと思うが、町の考えは。
	ゴミの減少化について	茂原焼却場の火災により当分の間使用不可となりゴミの減量化が求められています。町民にどのように周知しゴミの減量化を図るのか、町の考えは。
5 たさき ゆきお 田崎 幸夫	とちぎ国体開催について	体育センター周辺の環境(美化)整備については。
		フェンシングを町民に対して、どのように浸透させて行くのか。
		国体終了後、フェンシングの発展、振興をどのように進めて行くのか。
	副町長から思う上三川町について	2019年7月に着任されてから、上三川町についてどのように感じたか。
		これからの上三川町の発展について、どのように考えているか御伺いしたい。
6 つのだ しげいち 津野田 重一	上神主・茂原官衙遺跡	これまでの経緯は。
		今後の展望は。
		遺跡整備に合わせて行う周辺道路の整備は。
	庁舎大規模改修工事	タイムスケジュールは。
		基本構想は。

質問議員 (質問順)	質問事項	質問要旨
7 かつやま 勝山 しゅうすけ 修輔	上三川町公共施設の長寿命化計画及び生涯学習・子育て支援複合施設計画について	法令では耐用年数が定められているが、どのような長期利用を考えているか。
		長寿命化計画の費用の算出はどのように考えているのか。
		町庁舎改修工事の計画の為に複合施設の計画を立てているのか。
8 しどり 志鳥 かつのり 勝則	防災対策について	近年、全国的に火災事故が頻発している中、町として上水道整備の未整備地区（向川原地域等、上水道消火栓のない地域）の防火（消火）対策はどのように考えているのか。



傍聴者 14人

議会傍聴においでいただき
ありがとうございました。
次回の定例会は5月末です。
日程が決まり次第、議会ホームページ
でお知らせいたします。ぜひ、議会
傍聴にお越しく下さい。



見
こ～や～!



上三川町のホームページから
“上三川町議会” をクリック！
議会のしくみや会議の結果など、
議会の最新情報を掲載して
います。
ぜひ、ご覧ください！





つるみ のりあき
鶴見 典明 議員

いちご一会とちぎ国体開催に向けての整備取組みについて

問

本町開催地となるフェンシング競技に向けての整備体制強化やおもてなし体制への準備について、町の取組みは。

答

町長 現在、会場レイアウトの検討、協議団体との調整、実施本部の人数や役割の見直し、ボランティアの募集など大会運営の見直しを行っているところです。また、全国から訪れる選手・監督をおもてなしするための振る舞いなどの協力を町内各団体にお願ひし、準備を進めているところで

道路整備計画について

問

本町の生活道路における整備を計画的に実施されているが、その進捗状況に対する管理対応について、どの様に進めているのか、町の取組みは。

答

都市建設課長 生活道路の整備は、地域住民の要望を基に、緊急性、公共性、投資効果等を総合的に勘案して統一した評価基準により優先順位を決定し、計画的な整備を進めています。また、整備計画スケジュールについては、町のホームページ等において「総合計画実施計画書」における道路整備事業費や建設工事の発注見通しを公表しています。



道路改良工事

子育て支援対策について

問

赤ちゃん誕生祝い金制度の支給対象者条件見直しの考えは。

答

町長 本制度の趣旨や支給の透明性の原則から、生活の基盤が一時的ではなく、当町で継続的に子育てを行っているにたいしている方への支援となるよう、現行の条件を継続してまいりたいと考えています。

高齢者対策

問

コロナ禍に於いて高齢者の引きこもり対策について本町の対応は。

答

町長 いきいきプラザにて元気向上くらぶやフォロアップ教室を行う他、サロン等において町や地域包括



えびはら ともこ
海老原 友子 議員

支援センターが主体となり介護予防のための講座を行ってきました。

「コロナワクチンについて

問

5〜11歳の子どもへのワクチン接種が3月から始まる予定だが、本町における周知、接種後の相談体制は。

答

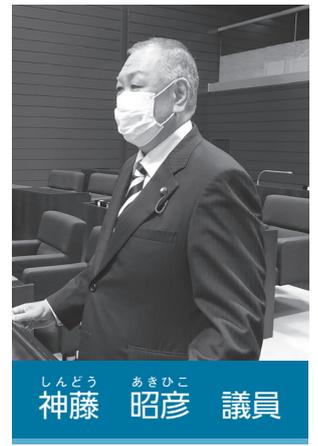
町長 2月24日に接種券や小児用ワクチンに関する効果や安全性についてのパンフレットを発送しました。接種後の相談体制については、町やコールセンターに寄せられる個別のご相談に丁寧に対応してまいります。

問

三回目接種に於いて高齢者2月接種終了が大きな力ギと言われているが本町の状況は。

答

町長 2回目接種が完了している高齢者に対し、3月2日までの3回目接種件数は4127件で、接種率は57・18%です。



しんどう あきひこ
神藤 昭彦 議員

**交通安全の
取り組みについて**

問

千葉県八街市で下校中の小学生の列にトラックが衝突した事故が発生したことを受けて、通学路の点検を実施したと思うが、点検の結果と対策状況は。

答

教育長 各学校より通学路の危険箇所を報告を受け、令和3年9月に、学校、警察、道路管理者及び教育委員会が合同で25力所の安全点検を実施しました。点検を踏まえ、各機関によりドライバーへの注意喚起の看板設置、道路外側線の引き直し、歩道設置等の対策を計画し、今年度末までに25力所中18力所で対策が完了する見込みです。

問

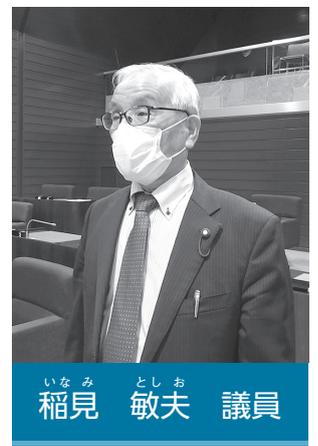
栃木県自転車条例が制定されるが、町としての受け止めと、町民への周知徹底はどのように考えているのか。

答

地域生活課長 県において小・中・高に、今回の条例が制定されるといふパンフレットが配布されます。町では、点検の仕方について『ぶたはしゃべる』（ブレーキのぶ、タイヤのた、ハンドルのの、車体のしゃ、ベルのべる）のリーフレットを中学生に配布しました。また、4月の広報において、町民の方々へ点検の仕方が分かるよう周知していきたいと考えています。



高齢者対策について



いなみ としお
稲見 敏夫 議員

問

高齢者の居場所づくりを今後町としてどのように考えていくのか。

答

町長 高齢者の居場所は現在、小学校区ごとのふれあいいききサロン、自治会ごとのミニサロン、創年俱樂部など地域において様々な活動を行っています。創年俱樂部の増設などさらなる居場所の充実を努め、高齢者の居場所づくりを推進していきます。

問

データヘルス計画に基づく高齢者の健康づくりの推進について、町の考えは。

答

町長 上三川町第2期国民健康保険健康事業実施計画及び栃木県後期高齢者医療広域連合保健事業実施計画に基づき、健康診査事業や生活習慣病重症化予防事業

ゴミの減量化について

など様々な事業に取り組んできました。今後とも高齢者の健康保持に努めてまいります。

※ データヘルス：特定健診制度やレセプトのデジタル化されたビッグデータを分析し、健康増進や病気の予防に活用しようとする取り組みです。

問

茂原焼却場の火災により当分の間使用不可となりゴミの減量化が求められています。町民にどのように周知しごみの減量化を図るのか町の考えは。

答

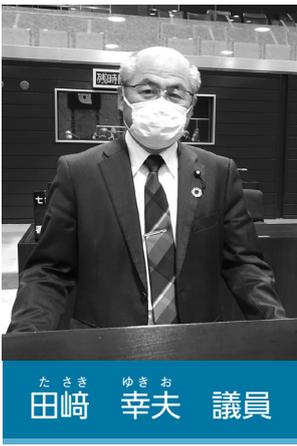
町長 町民の皆様に向けて自治会を通じた回覧文や町ホームページ、SNS等を活用し、ごみの減量化のご協力をお願いしているところであります。さらなるごみの減量化に向け、現行の生ごみ処理機の補助制度を拡充する方向で検討を指示したところであります。

とちぎ国体対策について

問 体育センター周辺の環境(美化)整備については、生涯学習課長 体育センターを中心とした敷地内の整備、公園通りなどの周辺道路の環境整備を行いました。併せて県道の街路樹剪定や枯れ木の伐採、ガードレール、区画線等の修繕・補修は県の事業化によって行われました。実施に際しては、花や各都道府県を応援するのぼり旗などを会場周辺に飾り、全国から集まる方々を歓迎したいと考えています。

答 生涯学習課長 町主催の各種イベントで紹介をする

問 フェンシングを町民に対して、どのように浸透させて行くのか。
答 生涯学習課長 町主催の各種イベントで紹介をする



た さ き ゆ き お
田崎 幸夫 議員

他、小中学校への巡回教室、体育センターでの体験教室を実施してきました。広報紙やホームページでの周知を加速させ、イベントでの活用も広めながら町民への浸透に努めていきます。

問 国体終了後、フェンシングの発展、振興をどのように進めて行くのか。
答 生涯学習課長 フェンシング競技発展継続に向け、町フェンシング教室や上三川フェンシングクラブの活動などを引き続き支援していきます。

副町長から思う上三川町について

問 2019年7月に着任されてから、上三川町についてどのように感じたか。
答 副町長 コンパクトでありながらバランスの取れた住みやすい町であること。また本郷、明治、上三川がバランスよく発展している印象です。田園工業都市としての発展を遂げ、これは本町の大きな特徴であり、強みであると感じております。

2019年7月に着任されてから、上三川町についてどのように感じたか。

上神主・茂原官衙遺跡

問 今後の展望は。
答 町長 宇都宮市との協議を進める一方、本遺跡の知名度向上を目的とした史跡ウォーキングやパンフレットの配布、地元協力の努力下刈りや樹木伐採などの史跡の環境整備を進めていきます。

問 遺跡整備に合わせて行う周辺道路の整備は。
答 町長 遺跡整備の進捗状況を踏まえ、関係部署で情報共有を図りながら検討していきます。

庁舎大規模改修工事

問 基本構想は。
答 町長 現庁舎の機能を維持しつつ、改修する設備については執務室のIT化やコロナ禍以降の生活様式、脱炭素社会に向けた動向などに配慮するとともに、利用者の利便性向上を考慮した改修としていきたいと考えています。また、業務を行いながらの工事となるため使用上の影響が少ない工事手順としていく考えです。

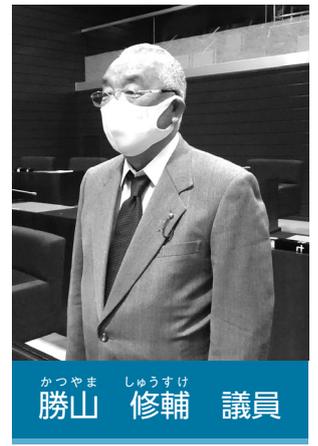
現庁舎の機能を維持しつつ、改修する設備については執務室のIT化やコロナ禍以降の生活様式、脱炭素社会に向けた動向などに配慮するとともに、利用者の利便性向上を考慮した改修としていきたいと考えています。また、業務を行いながらの工事となるため使用上の影響が少ない工事手順としていく考えです。



つ の だ し げ い ち
津野田 重一 議員



上神主・茂原官衙遺跡



上三川町公共施設の長寿命化計画及び生涯学習・子育て支援複合施設計画について

問

法令では耐用年数が定められているが、どのような長期利用を考えているか。

答

町長 本町の公共施設は、公共施設等総合管理計画を踏まえて策定した個別施設計画に基づき、修繕や更新工事など計画的な施設の整備を行っています。施設の構造や用途に応じた法定耐用年数を上回る目標耐用年数を設定し、修繕工事等の計画的な保全により施設の長寿命化を図り、コストの縮減に努めていきます。

問

長寿命化計画の費用の算出はどのように考えているのか。

答

町長 個別施設計画において、総務省の策定指針に基づいた試算方法等により、各施設の将来的な改修や更新に係る経費の見込みを算出しています。

問

町庁舎改修工事の計画の為に複合施設の計画を立てているのか。

答

町長 複合施設の建設は、庁舎改修工事のためだけに計画しているものではありません。中央公民館や子育て支援センターは昭和40年代に建設され、老朽化や耐震上の問題から建て替えが必要な状況となつています。この他、住民課窓口の3密回避と併せて、庁舎改修工事も要因となり、(仮称)上三川町生涯学習・子育て支援複合施設の建設計画を立てたところです。



防災対策について

問

近年、全国的に火災事故が頻発している中、町として上水道整備の未整備地区(向川原地域等、上水道消火栓のない地域)の防火(消火)対策はどのように考えているのか。

答

町長 町内はほとんどの地域に水道施設が整備されているため消火栓を水利にできますが、一部の地域では水道設備が未整備のため消火栓が設置されていません。このような消火栓未設置区域での火災対応は、初期消火として石橋地区消防組合上三川消防署に配備されているタンク車と地域内の防火水槽等を水利として消火活動を行い、その間に河川などから水利を確保し、消火活動を継続することになります。



また、消火栓が整備されていない鬼怒川の河川敷なども、鬼怒川から取水したり、最寄りの消火栓からホース等をつないで水利を確保するなどをして消火活動を行うこととなります。消火栓が設置されていない地域では、日頃から常備消防と消防団との連携を密にし、いざ火災が発生した時には迅速な対応ができるように体制を整備していきたいと考えています。

◆委員会提出議案◆

【委員会案第1号】

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議について

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

ロシアによるウクライナへの侵攻は、国際社会の平和と安全を著しく損なう断じて容認できない暴挙であり、ウクライナに拠点を持つ日本企業をはじめ、現地在留邦人は緊迫した状況のなか、安否確認の対応に追われる等、厳しい状況におかれている。

このような力を背景とした、一方的な現状変更への試みは明白な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがすもので断じて看過できない。

ここに上三川町議会は、ロシアに対し、一連のウクライナへの軍事侵攻に厳重に抗議するものである。

政府においては、現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、国際社会と緊密に連携しつつ、毅然たる態度でロシアに対して制裁措置の徹底及び強化を図り即時無条件でのロシア軍の完全撤退を求めるよう要請する。

以上、決議する。

令和4年3月15日

栃木県上三川町議会



委員会案を説明する石崎議会運営委員会委員長

※ 議案は、通常町長から提案されますが、議員又は委員会からも提案することができます。主に条例の制定や改正、意見書などを提案します。

正副議長・委員会等の新体制決まる

新議長に高橋正昭議員、副議長に稲川洋議員が就任

就任にあたって

議長・副議長就任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

このたび臨時会において議長・副議長の要職に就任させていただくことになりました。身に余る光栄であると同時に、その重責に身の引きしまる思いでございます。

議会の果たすべき役割を十分に認識し、公正かつ円滑な議会運営に全力を注ぎ、皆さまの負託に応えられるよう職務を全うする覚悟であります。

今後とも皆さまのご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げまして就任の挨拶といたします。

議長 高橋正昭
副議長 稲川 洋



高橋 正昭 議長



稲川 洋 副議長

議会運営委員会

議会をスムーズに運営するために、定例会の会期日程や会議の進行手順、議会に関するルールについての協議を担当します。



後列左から… 田崎幸夫 委員 小川公威 副委員長 稲見敏夫 委員
前列左から… 海老原友子 委員 石崎幸寛 委員長 鶴見典明 委員

総務文教常任委員会

町の計画・防災・財政・環境衛生・教育・文化・スポーツなどに関する案件の審査を担当します。

【審査を担当する事務の所轄課】

総務課・企画課・税務課・地域生活課・会計課・教育委員会（教育総務課・生涯学習課）



後列左から… 神藤昭彦 委員 稲見敏夫 委員 勝山修輔 委員

前列左から… 鶴見典明 副委員長 小川公威 委員長 高橋正昭 委員 津野田重一 委員

産業厚生常任委員会

福祉、産業振興、道路・橋梁整備、都市計画、上下水道整備などに関する案件の審査を担当します。

【審査を担当する事務の所轄課】

住民課・健康福祉課・子ども家庭課・農政課・商工課・都市建設課・建築課・上下水道課・農業委員会



後列左から… 稲川洋 委員 田村稔 委員 篠塚啓一 委員 志鳥勝則 委員

前列左から… 石崎幸寛 委員 田崎幸夫 副委員長 海老原友子 委員長

議会選出の一部事務組合議員

石橋地区消防組合議会議員

下野市・壬生町及び上三川町で組織する石橋地区消防組合の議会の議員として2人の議員を選出しました。

稲川洋 議員 高橋正昭 議員

小山広域保健衛生組合議会議員

小山市・下野市・野木町及び上三川町で組織する小山広域保健衛生組合の議会の議員として2人の議員を選出しました。上三川町では、し尿処理に関する事務、休日救急診療に関する事務を委託しています。

津野田重一 議員 稲見敏夫 議員

かみたん
教えて!

議会のおしごと

議員は議会の会議以外は
どんな活動をしているの?
かみたんが議会のしごとを
ご紹介!

第4弾は…

小山広域 保健衛生組合を紹介!!



小山広域保健衛生組合はどんな組織なの?



小山市、下野市、上三川町、野木町の2市2町で組織されているんだよ。これらの市町から組合の議会議員を選出しているんだ。上三川町からは津野田重一議員と稲見敏夫議員が小山広域保健衛生組合の議員になっているんだよ。



どんな仕事をしているところなの?



私たちの生活に関わる、し尿処理やごみ処理また斎場や火葬場の管理運営、感染症に関すること、休日急患診療施設の管理運営及び診療に関する事務などを2市2町で共同処理をしているんだよ。



上三川町は、どんなかわりがあるの?



上三川町は、し尿処理や休日急患診療をやってもらっているんだよ。

新・広報委員による編集がスタート!

後列左から

稲川洋 委員 篠塚啓一 委員

前列左から

田崎幸夫 副委員長 小川公威 委員長 鶴見典明 委員



編集後記

風薫る季節となりました。新たな生命の息吹を感じながら、穏やかな陽ざしに照らされた田川沿いを歩いていると、二頭の蝶が飛んできました。コロナ禍により友人達と会えなくなつて久しい現在、菜の花畑を右へ左へと仲良く飛んでいる蝶を見ていたら、やけに羨ましく感じてしまいました。早くコロナが終息し、心置きなく友人達と杯を交わしながら語り合いたいものです。

さて、一月の臨時会において、正副議長、監査委員、常任委員会委員等の選任が行われ、それに伴い広報委員会も新しい体制となりました。

今まで以上に解りやすく、親しみやすい「議会だより」となるよう委員一同、精一杯努めてまいりますので、ごきようごへお願い致します。

(小川)

広報委員会	
委員長	小川 公威
副委員長	田崎 幸夫
委員	鶴見 典明
	篠塚 啓一
	稲川 洋